

令和7年度

清水特別支援学校 交流及び共同学習だより No.1

～ 今回は小学部の交流及び共同学習についてお知らせします ～

学校間交流とは？

「学校間交流」は、交流及び共同学習の形態の一つで、特別支援学校と地域の小・中学校、高等学校の児童生徒が行う交流です。有意義な交流になるよう、交流のねらいや活動内容などを学校間で検討して計画的に進めています。



清水東小学校・清水南小学校の児童に向けて

交流の前に本校教員が各校へ出向き、授業を行いました。担任の先生の交流学习に対する思いをお聞きし、各校のねらいが達成できるよう、授業の打合せを行いました。地域の児童達に理解啓発を行うことは本校の大切な役割です。



小学部では、6月24日（火）に清水南小学校と、7月9日（水）に清水東小学校との学校間交流がありました。清水南小学校とは平成11年から清水東小学校とは平成9年から学校間交流を行っています。今回は小学校児童が本校に来校し、学校見学を行った後、一緒にパラバルーンやニュースポーツを楽しみました。

はじまりの会・自己紹介、パラバルーン



はじまりの挨拶。
「みんなと会えて嬉しいです。一緒に楽しく遊びましょう。」

ペアの友だちと自己紹介。自己紹介の後、質問し合ったり感想を言ったりしました。



パラバルーンは、相手校児童にも人気。歓声が上がっていました。



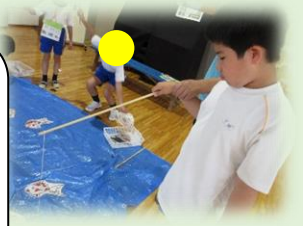
プレイルームから体育館にペアと一緒に遊びました。

ニュースポーツ、魚つり、まとあて、おわりの会

次、どのコーナーに行くかペアと相談。各々が持っているカードを使って行きたいところを確認しました。



「はい、どうぞ」「がんばれ～」「おいしい!!」など、時間がたつにつれてやりとりも活発になっていきました。



ペアで順番を守ったり一緒に片づけたりしながら、時間いっぱい遊びました。



いつもしている遊びでも、友達といっしょだと、いつもとは違う楽しさがあるね。



おわりの挨拶。
「交流、楽しかったです。また、2学期に会いましょう。」

【相手校児童の感想】

- ・相手の人（ペア）もとても楽しそうでうれしかったです。
- ・2学期に交流して、またたくさん遊びたいです。
- ・学校が広くてびっくりしました。ペアとすぐに気が合って、仲良くなれてうれしかったです。
- ・次の交流が楽しみです。
- ・小学校にはないものがあって、びっくりしました。
- ・次、小学校に（清水特別支援学校の友達）来るのが楽しみになりました。



【相手校保護者の感想】

- ・小学校では見慣れない設備等に驚いたようですが、楽しく交流できたと聞き、良い経験になったと思います。
- ・清水特別支援学校の友達と交流会をすると決まったときから、「何をしようかな」と一所懸命考えていたね。前日はわくわく楽しい気持ちもあって緊張したね。
- ・交流を楽しみにしていたね。色々こんな風に仲良くなりたいとわくわくしていたね。お互いを認め合って支え合える心を持てば、これから先きっと大切な友達がたくさんできると思います。

事後学習

本校では、個人ノートで活動を振り返りました。相手校の児童は、小学校で感想を書きました。相手校児童一人一人の感想に、本校教員がコメントを返しています。